

上尾市水道事業実動班の取り組み

編成の経緯

近年、東日本大震災や令和元年の台風第19号をはじめ、国内では様々な災害が頻発しています。上尾市において、地震や風水害などの大規模災害が発生し、水道施設（浄水場や水道管）が甚大な被害を受ければ、応急給水や応急復旧を効率的かつ効果的に実施する必要があります。

そこで、上尾市水道事業では、「実動班」を令和2年3月に編成し、大規模災害を想定した各種の講習会や訓練を重ねることで、迅速な災害対応ができる職員を育成しています。

目的

- ・ 災害発生時における初動対応力の向上
- ・ 事態収拾に向け迅速に対応ができる職員の育成
- ・ 応急給水や応急復旧など現場対応力の向上
- ・ 修得した専門知識や特殊技術の継承

令和3年3月現在

編成人員：上尾市上下水道部21名

（水道技術管理者1名、技術顧問1名を含む）

令和2年度の活動概要

活動内容	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
講習準備				
管洗浄（※1）		座学と実技を定期的に行う		
浄水施設（※2）		座学と実技を行う		
応急給水（※3）				実技を複数開催
漏水修繕（※4）				実技を開催

（※1）： 緊急時における水質改善方法を座学と実技で修得

（※2）： 取水、浄水、配水施設全般の仕組みを座学と実技で修得

（※3）： 不断水穿孔工法による応急給水設備の構築方法を実技で修得

（※4）： 破損水道管の応急止水方法（木栓の作成と打込方法）を実技で修得

上尾市水道事業実動班の活動事例①

全体講習(座学)7月開催

- ・ 水道事業全般にわたる必須知識や実動班としての役割などを座学にて講習



浄水施設講習(実技)10月開催

- ・ 東部浄水場における緊急時の機器運転方法を実技にて講習



上尾市水道事業実動班の活動事例②

管洗浄講習(実技)11月開催

- ・ 管路破損事故を想定した管洗浄方法を実技にて講習



上尾市水道事業実動班の活動事例③

応急給水講習(実技)1月開催

- ・ 不断水穿孔機を用いた応急給水設備の構築方法や水圧検査方法を実技にて講習



管洗浄講習(座学)2月開催

- ・ 大規模な水質事故を想定した復旧シミュレーションを座学にて講習

